

令和元年度感染管理スキルアップ研修会～演習～

第2報は演習の様子を報告します。

本研修会は、宮崎県内の安全な医療の実現のために、感染管理に関するより専門的な知識及び技術を修得しチームリーダーとして多職種と連携し、所属施設の医療関連感染の予防と管理に貢献できる人材を育成することを目的として実施しています。

第2報は演習の様子を報告します。

5～6月

7～9月

10月

11月

2020年1月

講義・演習

所属施設での実践

実践発表会

最終報告書

修了証書

～ 手指衛生/個人防護具の着脱 ～

～ 感染性胃腸炎を想定した吐物処理 ～

講師



日常の手洗いをチェッカーで評価してみると洗い残しの部位が明らかに…。



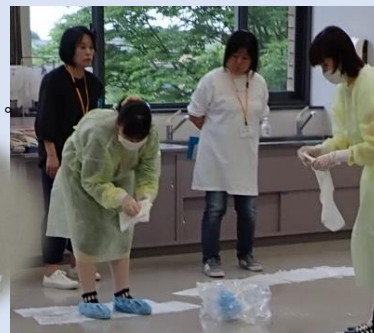
医療法人善仁会 善仁会病院
感染管理認定看護師
田上 亜澄 先生



実践モデルとなれるよう感染拡大予防を意識しPPEの着脱のポイントを再確認！

吐物処理マニュアルをグループで検討しいざ実践。感染拡大を防ぐポイントがより明らかになりました。

理解していたつもりが…実践してみるとあらたな気づきが…



講師



宮崎県立宮崎病院
感染管理認定看護師
清野 美智子 先生

～ 所属施設の課題解決に向けた計画書作成 ～

施設の状況に応じた計画立案を支援



受講者同士で情報交換！

まず最初に、各受講者が所属施設の感染管理について分析を行いました。課題の抽出と計画立案においては、各受講者の施設の現状や役割に応じた課題・計画になるよう、学内教員と感染管理認定看護師(5名)が個別に面談しながら課題の焦点化を進め、多職種との協働・連携を意識した具体的な計画を立案していきました。27名の受講者は、7月から9月の3か月間、それぞれの課題改善に向けて、「**感染管理スキルアップ研修会**」での学びを活かして実践に取り組めます。成果の発表会は10月26日(土)に行います。



講師

潤和会記念病院
感染管理認定看護師
永迫 望 先生

手指衛生/PPE着脱/吐物処理演習

- 手指衛生やPPE着脱は、普段、無意識に実践していた。意識して実践することで根拠を再確認することができた。
- マニュアル通りに吐物処理を実践してみると、不足している部分があった。施設のマニュアルを見直したい。

アンケートより

所属施設の課題計画書作成

- わからない点や、データのフィードバック方法についての確なアドバイスをもらい役にたった。
- 経験を踏まえて助言をいただいたので参考になった。
- 具体的な計画となった。今回の学びを活かして実践できそう。

～実践発表会～
第3報で報告!!